

平成29年2月10日（金）
国土交通省 関東地方整備局
荒川上流河川事務所

記者発表資料

未来の技術者が“建設現場の進化”を体験！ ～地元高校生によるICT活用工事の現場見学会を開催します（Part2）～

（一社）埼玉県建設業協会青年経営者部会と関東地方整備局荒川上流河川事務所は、埼玉県内で建設系学科を学ぶ高校生に、i-Constructionの取組であるICT（情報通信技術）を全面的に活用した“今どき”の建設工事を紹介する現場見学会を開催いたします。今回は1月27日に続いて今年度2回目の開催となります。

記

1. 日時：平成29年2月15日（水）10時00分～15時30分頃まで
2. 場所：①講義（午前）さいたま市桜区田島8-17-1
荒川上流河川事務所 西浦和出張所
②現地（午後）さいたま市西区宝来地先 荒川左岸46.6k付近
H27荒川西区宝来中築堤工事 施工現場
3. 見学者：埼玉県立熊谷工業高等学校 土木科 2年生（40名）
4. 主催：（一社）埼玉県建設業協会 青年経営者部会
国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所
5. その他：講義、現地ともに直接会場へお越しください。
プライバシー保護のため、生徒の撮影は、全景スナップ写真とさせていただきます。
（担当教諭の許可を得た場合を除く。）
※荒天の場合は中止となります。また、現場の状況により中止させて頂くことがあります。

この見学会は、9月に関東地方整備局で公表した「“地域インフラ”サポートプラン関東2016」で示した取組3-3「建設業のイメージアップや担い手の確保を図る現場見学会」で、業界と当事務所が連携して実施するものです。

【“地域インフラ”サポートプラン関東2016】については、以下のホームページをご覧ください

<http://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/index00000023.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ

問い合わせ先

関東地方整備局 荒川上流河川事務所

電話：049-246-6363

副所長（技）

品質確保課長

FAX：049-243-6002

さいだ のりゆき
齋田 紀行

はたの まさふみ
羽田野 正文

高校生の現場見学会（Part2）の開催について

建設系の学科で学ぶ高校生に、普段の授業では体験出来ない最新の建設機械や測量機器を実際に操作し、“建設現場の進化”を実感して貰うものです。

今回見学する工事現場では、レーザースキャナを使用して直接三次元座標データを取得し、そのデータから三次元設計をしています。

また、使用しているブルドーザーやバックホウ（パワーショベル）は、GNSS（GPSなどの衛星測位機能）や各種センサーの情報を設計データと比較処理し、機械の自動コントロールが可能です。

国土交通省では、i-Constructionの中心的な取組として、建設現場の生産性と品質が飛躍的に向上する「ICT活用工事」を推進しています。

1. 日 時： 平成29年2月15日（水）10：00～

2. 場 所： ①講義（午前） さいたま市桜区田島8-17-1
荒川上流河川事務所 西浦和出張所
②現地（午後） さいたま市西区宝来地先 荒川左岸46.4k付近
H27荒川西区宝来中築堤工事 施工現場

3. 見 学 者：埼玉県立熊谷工業高等学校 土木科 2年生 40名

4. 工事の概要

工事期間：平成28年10月3日～平成29年2月20日

施工者：初雁興業（株）

工事内容：築堤護岸工 約200m

盛土工 約36,200m³

法面整形工 約7,000m²

5. 見学内容

- 最新の建設機械見学（マシンコントロールバックホウ、GNSS締固め回数管理）
- 最新の測量機器による測量体験（自動追尾TS、バーコードレベル）
- UAV（ドローン）、3Dスキャナーによる測量講習

【前回（1月27日、いずみ高校）の開催状況】



UAV（ドローン）操縦体験



MGバックホウ操作体験



MCブルドーザ操作体験

プログラム

- 10:00 講義（西浦和出張所）
- ・ICT活用工事の紹介
 - ・卒業生からのメッセージ
 - ・質問など
- 11:30 ～移動（途中昼食）
- 13:00 現地（H27荒川西区宝来中築堤工事 施工現場）
- ・主催者挨拶（青年経営者部会、荒川上流河川事務所）
 - ・ドローン操縦体験（3D写真測量）
 - ・3Dレーザースキャナー測量体験
 - ・自動追尾機能付きTS体験
 - ・3D設計データ、施工データ体験
 - ・ICT建機体験（MCバックホウ）
 - ・GNSS締固め管理体験（ローラー）
 - ・記念撮影（ドローン）
- 15:30 終了

※TS：トータルステーション GNSS：衛星測位システム
MC：マシンコントロール（半自動制御機能）
MG：マシンガイダンス（操作支援機能）



<報道関係者の方へ>

- ・当日の取材は、講義（午前）と現地（午後）とも可能です。いずれも会場へ直接お越しください。
- ・主催者挨拶（青年経営者部会、荒川上流河川事務所）は、実習（午後）の冒頭で行う予定です。